

77 アルプス電気株式会社【宮城県】

東北を拠点に、地域に密着した事業展開

地域の産業振興を目的に、地元雇用を創出し地域発展へ貢献したいという観点から、東北・宮城の生産・研究開発拠点を拡充。アルプス電気(株)古川工場で約2,000名、関連協力工場で1,560名、そのサプライヤーを含めるとさらに多数の雇用を創出している。

事業背景

東北の人々の勤勉さを高く評価し、また創業者の「地域に根付くことで、地域の発展に役立ちたい」という強い思いから、東北に生産・研究開発拠点を展開。特に“一工場一事業”をコンセプトに、開発と生産とを一体化した事業展開で規模を拡大。2009年からは、開発拠点としてエンジニアを宮城県古川に集結し、その機能強化を行っている。

■関連企業・協力工場への事業展開

関連企業（一次組立製造）で1,560名他、部品加工、金型製造、自動機製造など多数の協力会社と事業を展開。協力会社のサプライヤーを含めるとさらに多数の雇用を創出。

技術者の採用背景

- 宮城県との連携で、高度電子機械産業人材、カーインテリジェンス人材の育成プログラムの一環として業界セミナーを開催。電子業界・自動車部品業界を目指す学生への業界PRを実施。
- グローバルに展開する企業として、また、民生用から車載用まで幅広い分野での事業展開について遡及。
- 東北大学、宮城大学、岩手大学、山形大学等の東北地域の大学との共同研究を多数実施。
- 東北大学とは、共同研究の他、コンソーシアムへの参加。
- 岩手大学とは、包括連携契約を締結し、共同研究やコンソーシアムへの参画、講演などを実施。
- 技術者の地元大学からの採用比率は約20%、生産拠点における生産人員は東北地域圏内から、ほぼ100%の採用。
- その他、地域連会活動を通じ同社業務内容を伝える機会を設けている。

地域振興活動

大崎ものづくりネットワーク協議会に参画(おおさき産業フェア)製品・技術の紹介とともに、「親子ものづくり教室」を開催し、子供たちにもものづくりに関心を持ってもらえる働きかけを実施。各工場の夏祭りイベント

毎年各工場地域住民参加型の夏まつりイベントを開催し、多数の地域住民に参加頂いている。2014年の古川工場夏まつりには7,000名が参加。

各種地域活動への参画

- みやぎ高度電子機械産業振興協議会(宮城県):幹事
- みやぎ自動車産業振興協議会(宮城県):幹事
- とうほう自動車産業集積連携会議(各県自動車産業振興協議会/東北経済産業局):幹事
- とうほう自動車イノベーション創出会議(東北経済産業局):総合部会、技術開発部会委員
- 石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会(石巻市):アドバイザー
- ものづくり課題解決研究会(未来産業創造おおさき):アドバイザー



地域での産業推進講演会実施



おおさき産業フェア



古川工業高校生徒のダンスパフォーマンス



屋台村

アルプス電気株式会社 古川工場 総務課 <http://www.alps.com/j/>

〒989-6181 宮城県大崎市古川中里6-3-36 Tel.0229-23-5111 / Fax.0229-24-6316

■従業員数 古川工場: 約2,000名 国内の従業員数: 5,433名(2014/3/末現在)

■宮城県: 5拠点、福島県: 2拠点、新潟県: 1拠点、東京都: 1拠点 他